



ライアンの物語



ライアン・ソーンダース（写真）は、3歳の時に病院で亡くなりました。その死は、ほぼ間違いなく防止可能であったと考えられています。病院スタッフは、ライアンの両親ほど彼のことをよく知らなかったのです。ライアンの両親は、彼の状態が悪化していると訴えたのに、ちゃんと取り合ってもらえなかったと感じています。

ライアン原則は、全ての患者、家族、介護者が支援を受けられるようにと考えられました。

詳細は、看護師にお問い合わせください。

患者安全性・品質改善サービスが医療関係者と利用者の協力を得て作成しました。

この患者様向け情報パンフレットは、以下を含めた全国医療機関安全性・品質基準(National Safety and Quality Health Service Standards)の遵守を支援します:

-  利用者との協力関係 利用者・介護者から本出版物についてのフィードバックを受けました。
-  急性悪化の認識と対応患者、家族、介護者が医療対応の向上を要請できます。

このパンフレットは、クリエイティブ・コモンズ・アトリビューションの下に、'Call and Respond Early (CARE) for patient safety' (Publication No 12/0040) に基づいて作成されました。著作権所有 © Australian Capital Territory, Canberra 2013年9月。
www.health.act.gov.au | www.act.gov.au

© State of Queensland (Queensland Health) 2017

バージョン4.0 | 更新日付：2019年3月

画像はShutterstockライセンスおよびクイーンズランド州保健省の著作権の下で使用されています。

ライアンのルールとは

ご自分や家族の健康状態が悪化しているのに、訴えを聞いてもらえないと悩んでいませんか？

ご家族の健康状態は、誰よりもあなたが把握しているものです。健康に関する不安を取り合ってもらえていないと感じているかもしれません。

このようにご自分や家族の健康状態でお悩みでしたら、このパンフレットにあるステップを踏んで、支援を受けることをご検討ください。

ライアンのルールは、一般的な苦情には対応していません



Japanese

当病院はライアの ルールを支持しています。

ライアのルール医療調査を求めることで医療
態度が変わることはありません。

ライアのルールを利用できる人

- 患者
- 家族
- 保護者
- 介護者

ライアのルールを利用すべき時 患者

- 状態が悪化していると感じ、不安なとき

家族／介護者

- 患者の状態が悪化しているように見える、
あるいは期待通りに改善していないとき
- 患者の様子が普段と違っているとき

ライアのルールを利用すべきで ない時

患者の状態が悪化している、あるいは期待通りに改
善していないとき以外はライアのルールを利用し
ないでください。

これは一般的な苦情の申し立て手 続きではありません。

一般的な苦情がある場合は病棟スタッフにお申
し出ください。スタッフが適切な対応をいたし
ます。



ライアのルールの ステップ

ステップ1

状態が悪化している、あるいは期待通りに改善
していないと思ったときは、
看護師か医師にご相談ください。

ステップ2

ちゃんと取り合ってもらえていないと感じたら、
看護師長あるいは担当医師と話したい
と申し出てください。

ステップ3

ステップ1 と 2 を経ても対応に満足いかなけれ
ば、電話でライアのルール医療調査を依頼し
てください。13 43 25 84 (13 HEALTH) 宛。
看護師に電話をかけてくれるよう頼むこともで
きます。

13Health に連絡するときは、以下の情報が必要に
なります。

- 病院名
- 患者名
- 病棟、病室番号（分かっている場合）
- 連絡先電話番号

その後、熟練医師に転送され、タイムリーに調査を
受けられます。